

コロナ禍における町立病院のオンライン化の推進と地域に飛び出し活動する医療人材の必要性について (愛媛県久万高原町)

取組概要

久万高原町立病院では、地域を丸ごとケアする久万高原町版地域包括ケアの理念の下、医療人材が地域に飛び出し健康視点で町民の皆さんと協働してまちづくりに取り組むコミュニティケアを推進している。コロナ禍において、これまでコミュニティケアとして取り組んできたサロン活動等から、新たにICT（オンライン）を活用した**オンライン面会を始めとする取組**と、これらの活動を通じて繋がりはじめた**人材のネットワーク**について紹介する。

取組の効果

- ・オンライン面会が、町内の面会者だけであったものが、**遠く離れた方が会いたいと思ひ、実際に会える環境をつくれたこと。**
- ・入院患者の面会のみならず、コロナ禍の中、**オンラインを通じた出合いやふれ合いを業務に応用**できたこと。
- ・地域間の距離がなくなり四国内で**同じ志を持つ仲間（ネットワーク）**ができたこと。

創意・工夫した点

これまで、業務上のミーティングで活用していた**オンライン会議をオンライン面会に応用**した。この経験が院内での会議、健康相談、診療と続いており、これまでマンパワーで地域に寄り添い活動していた**コミュニティナースがサポートナースとして活躍できる新たな環境**も生まれた。

他団体へのアドバイス

- ・コロナ禍の中、**医療人材はまちづくりの中で幅広い活躍**をしてくれる。彼らの経験から来る**安全・安心な生活を実現するためのアイデア**をぜひ活用してほしい。
- ・近年は地域医療に対する意識の高い看護師が増えている。医療機関の中にも外にいても、**医療人の立場で地域貢献・地方創生ができる環境**をさらに深化させ、共に活動する仲間を久万高原町は探しています。

人口 8,076人 (R2.1.1現在)

担当 町立病院等統括事務局



アメリカミシガン州の家族と面会



コミュニティケアを実現するために集まった
四国の医療人材のネットワーク